

HERE
TO
FALL
ADULT ONLY



HERE TO FAIL

ADULT ONLY



・前作のあらすじ
激戦地で任務に付いていたが、それまでの活躍と本部の計らいで
瑞鳳と提督はケッコン後、平和な南の島で少数の艦娘と過ごしていた。

ある日、龍驤から紹介された旧知の鳳翔とその夫の毘にかかり
犯され、それをネタに脅されて十日間その夫に身体を弄ばれる事となった。
経験した事のない爛れた十日間を折れずに何とか耐えて、
鎮守府に帰って見た物は提督と鳳翔が身体を求め合っている姿だった……



ちよつと用事があつてね……

おやおや……？
やあ、瑞鳳君



急だけど今日の秘書艦
変わって欲しいんだけど……

んー、何で？



体調は大丈夫かい？
昨日はちよつと自分でもやりすぎたと思ってるよ

謝らせてくれ、それと何か相談でも……

この男本当に……



最低よ……

……瑞鳳君？

そんな事じゃない……

貴方が……
けしかけたんでしょ！
提督にっ！

いや……ん？

……

成る程、
そんな事がね……
ハッキリ言うけど……

それは僕は
関係ないなあ

そもそも
僕が鳳翔に
命令する様な
関係じゃない

お互いに
愛し合ってるからね
基本的に自由にだから

えっ……？

彼女が勝手に
した事だよ

ツ……！

ふざけないで！
そんなワケないでしょ！

アナタじゃなきや
誰が……

そういう事なら、
その提督だつて
怪しいじゃないか

ウチの鳳翔と
知り合ってた
みたいだし

昔はそういうのが
関係だつたのが
燃え上がつて……
みたいな事だつて

良くある話だ



瑞鳳君だっ
楽しんでんだし…

や、やだっ
腕捕まれて…



提督は
そんな事っ……!!

しない、
なんて言うのかな？



そこに顔を
突っ込んだのは
瑞鳳君だろうか？



何を勝手に
私、そんな事
考えてないっ

ち、ちがうわよお…

自分も当事者に
なるとは思って
なかった様だけどね



違うわよっ!!
離してっ!!

あなたが無理やり
あんな事っ……!!
私にしなければっ!!



それはっ!!
貴方がっ……

その割には
抵抗もないし

おっ……



本当かなあ
ただ単に僕に
慰めて欲しいだけ
じゃないのかな?

そんなワケ
ないでしょっ!



……んん? 僕が
何をしたのかな?

はつきり
言ってみなよ
瑞鳳君



まだまだ
昨日の事は鮮烈に
覚えてるだろうからね

んて……

身体が、
抵抗できないん
だろう?

……ああっ



ためっ……
これ以上
思い出したら

知らないっ……

ハハッ……
君は本当に
可愛いなあ

僕も流石に鳳翔に裏切られると気分が落ちるね

そういうワケだから瑞鳳君の身体で僕も慰めてもらおうかな？

あははは



えっ……？

なんで私もうこんな……

ほら、瑞鳳君も待ってただろう？

ち、ちがっ……

こういう時は正直な方が話し合うのが手取り早い

と言ってもここまで柔らかく受け入れられるとは思って無かったけどね

昨日一日中愛し合ってたけど

やっぱり僕と瑞鳳君は相性良さそう

奥まで簡単に入ってっ……







あ、あぁっ…
きたっ…
それっ!



瑞鳳君は奥で
イッく直前お腹が
震えだすから
本当にわかり易いよ

またっく…
またっく…



僕はそんなに
動かなくていいから

こんな風にずっと
楽しめるワケだよ、
解ったかい瑞鳳君?

もっつ、続けたら
死んじゃうっ
たすけてっ…
許してっ…

まあもうまともに
頭に入る状態じゃない
だろうけどね

またっ…



提督ッ…
たすけてっ
助けてよお…

刺激を
受け入れるだけで
翻弄されればなし
って感じかな?

思い出しちゃって
すごい硬くて
何度も何度も...

私の奥まで
全部っ.....

11465
4156

11465
4156

11465
4156

僕はもう
終わらだ
言つたん
だから
欲しいん
ら
まず、ち
ゃんと
言つてく
れないと
困るん
だけど

こんな...
ズルいよ...

11465
4156

11465
4156

11465
4156

そこで
ストップだ

.....

ほら、瑞鳳
言うんだ
お願いしますって

11465
4156

11465
4156

11465
4156

11465
4156

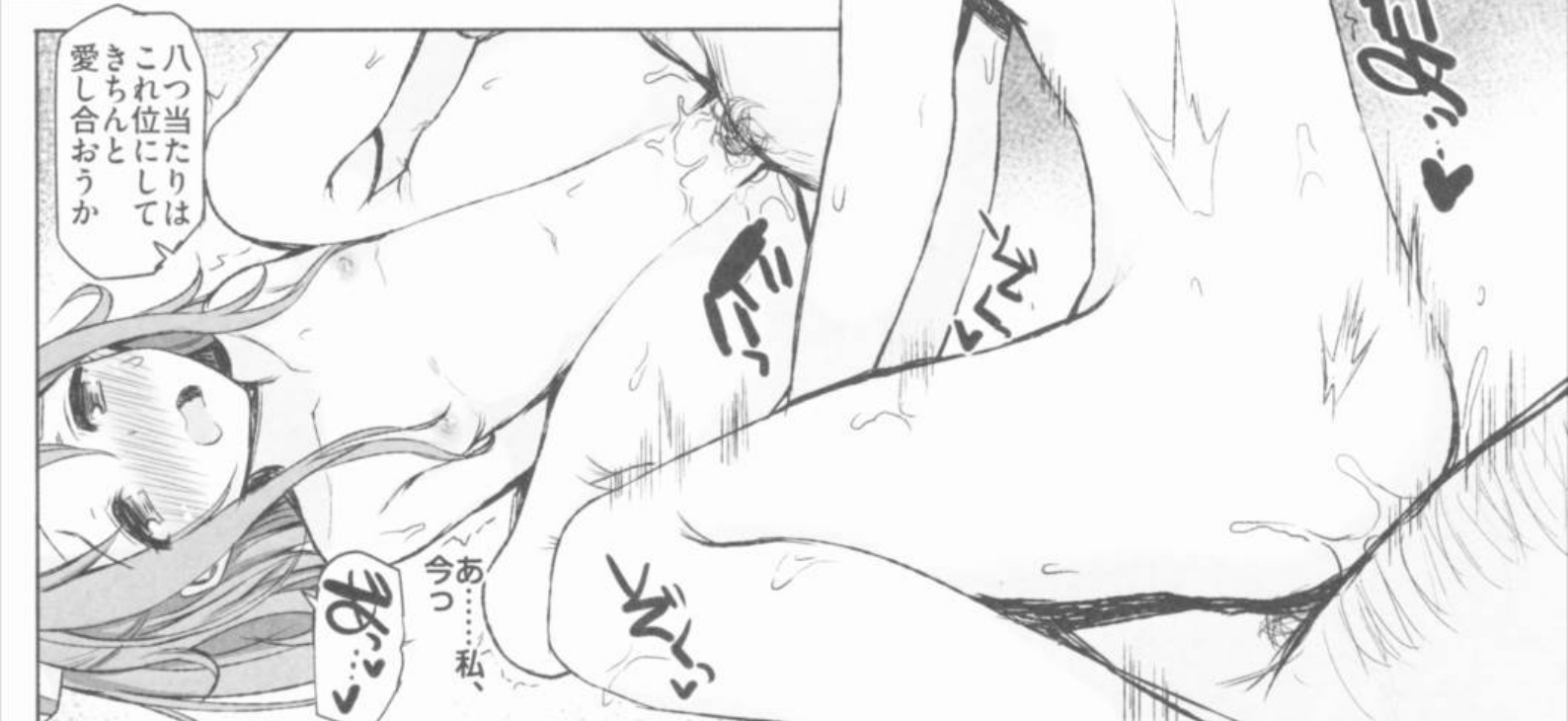


冗談だよ瑞鳳君、まさかそんな事

君みたいない途な娘がそんな事言うとは思ってないからね

そうだろう？とまあ

あっ... イ、イけたあっ.....



八つ当たりはこれ位にしてきちんと愛し合おうか

あ... 私、今っ

自分から
提督に酷い事
言おうと……

えらっ！

チビチビ

おっおっ

こんなっ……
激しい……

さつきは瑞鳳君も
欲しがってただろう

身勝手は
良くないな

おっ……





それにしてもっ
いい締りだねえ……!

訓練してるからなのかな？
僕でさえびつくり
するんだ、提督も
相当気持ちいいだろうね

ハァッ

ん

ん



その辺どうなのかな
聞いているかい瑞鳳君？

ま、また
提督の話して……

ん

ん

ん

ん



そんな事……
答えるワケ
ないじゃない……

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

絶対しっ……

こちら辺で一度っ……

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

ふう……

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

掃除してるとはいえ
流石に床は……
服が汚れてしまったね。

電話か……
鳳翔かな？

ちよつ、
ちよつとー！？

離してよおっ……！

えっ……

このまま電話に出る
つもりなんて
おかしいわよお……

はい、もしもし
小料理、鳳翔です

もしもし、こちらは
この島の……

ああ、
提督さんですか
声で解りますよ

……丁度
良かったです

心ハ

今こちらに
瑞鳳さんが
いらしてるので

こんな事って……

いやね、鳳翔と一緒に
料理を教えてまして

私っ行き先だつて
誰にも言つて
なかつたのにつ

それで、何の
ご用でしょうか

ニギハヤヒ

ニギハヤヒ

それでも
かけてくるなんて
やっぱりつ
バレてたんじゃ……

……はい、どちらに
替わりますか？

瑞鳳さんで、
……解りました
少々お待ちを

瑞鳳さん、
提督さんから
ですよ！

とにかくお声
しなないとつ……

それとも
鳳翔さんと
連絡したら
私に……

ニギハヤヒ



もしもし、瑞鳳か？

おい

や、やだっ
ウソウソっ……

瑞鳳、出るんだ…



おいおい出かけるならちゃんと言ってくれよ

出撃が無いとは
いえ問題だぞ

っ、提督？



来なさいって…

はあ…

…ちゃんと
言ってくれよ
軍規とかじゃなくても
…心配になるんだから



ご、ごめんなさい
鳳翔さんが料理
教えてくれるって
言うからねっ

逆らえないっ…
この人が本気になったら
簡単に声だつて……

ごめんなさいっ…

ちゃんと
終ったら帰るから
…ね？

解ったよ、今日は
ゆっくり教えて
貰うといい……

あ、後そうだ

何……っ？

解った、その…
ごめんね…
提督

……それは深雪に
言ってやれって

だって…

深雪の奴が
不貞腐れてたから
なんか今度
埋め合わせしないと
ダメだぞ？

うん……

まあ、とにかく皆
心配してるんだ
ちゃんと帰って来いよ

……あー…
その何だ…瑞鳳

愛してるぞ

あつ……ダメっ…
私…なんてごんなに…

安心…

提督の事考えながら
こんな男につ……
犯されてっ……



扉掛ひく……

絶対にダメな事
だった筈なのに……
もう当たり前みたいに……

熱いのっ……
注がれてっ……



……どうやら
上手く行った様だね
……瑞鳳君、
興奮したろう？

また、頭が
しびれてっ……

そんなッ……

まあいいさ、
今日はゆっくり
できるわけだから

瑞鳳君
そうだろう？



あはっ

あはっ

あはっ

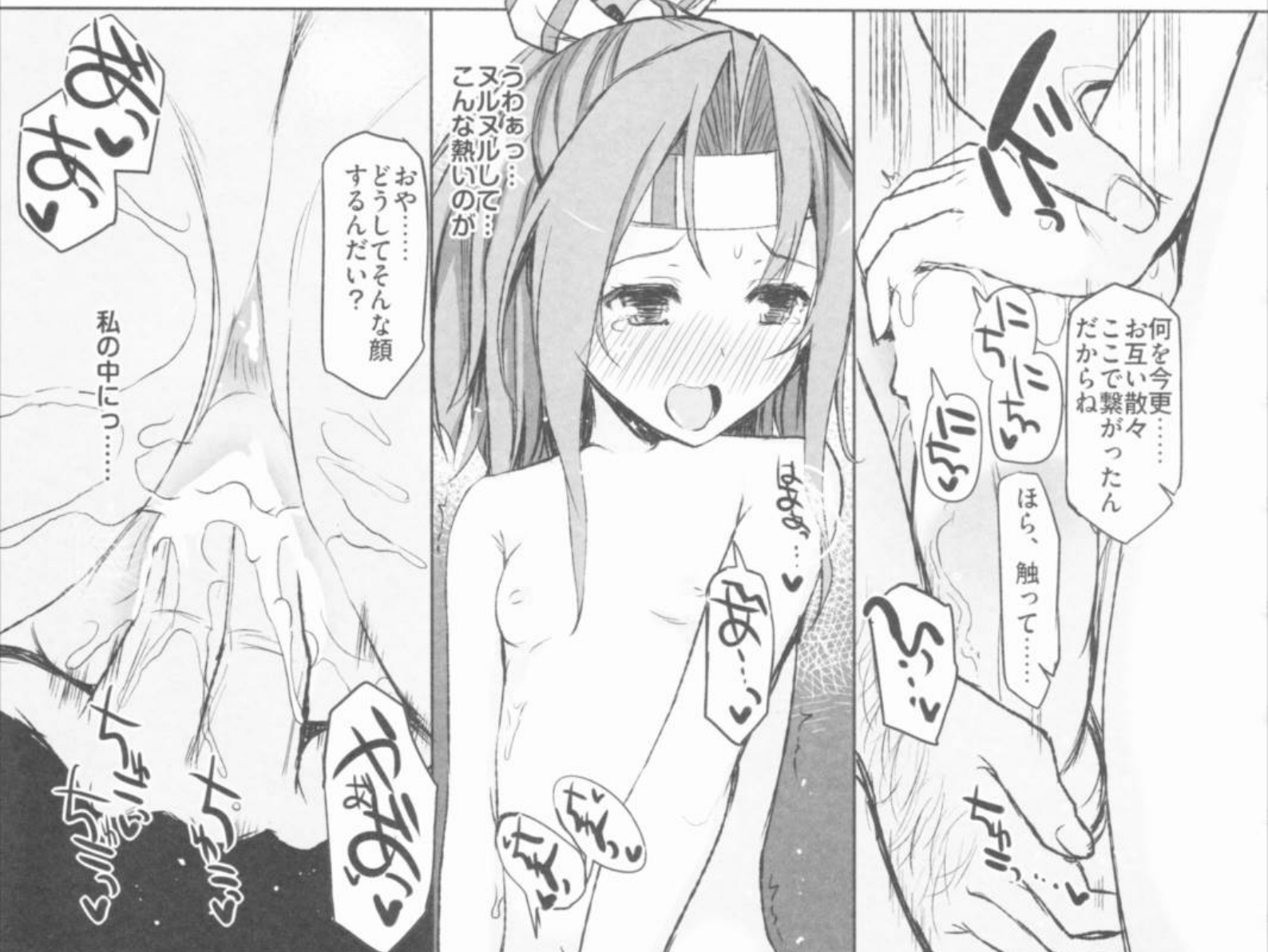
あはっ

あはっ



瑞鳳君、
どうしたんだい？

やめてっ...
そんなに
押し付けないでよお



何を今更...
お互い散々
ここで繋がったん
だからね

ほら、触って.....

あはっ

あはっ

あはっ

あはっ

うわあっ...
こんな熱いのが

おや...
どうしてそんな顔
するんだい？

あはっ

私の中じゅっ.....

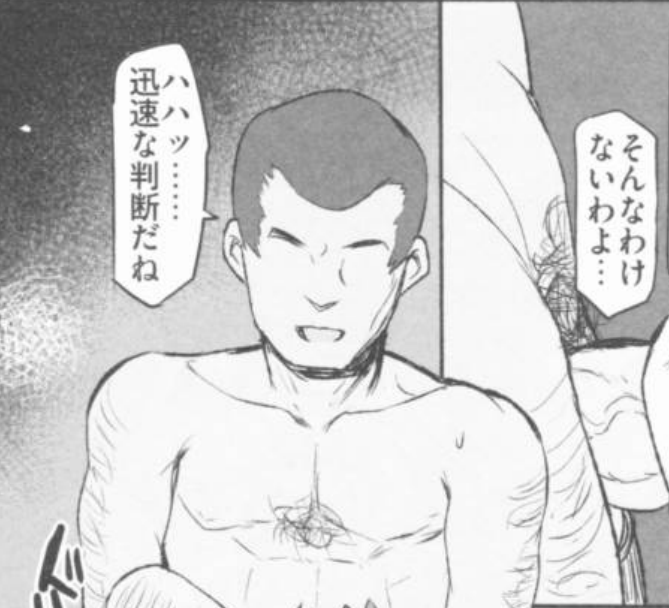
あはっ

あはっ

あはっ

あはっ

あはっ



もしかして、瑞鳳君
間近できちと
男のモノを
見た事がないのかな？

だったら
この場で慣れて
おくといいよ

ちょっと、
口の練習して
おこうか...

...この反応、
どうやら
そうみたいだね

ハハッ...
迅速な判断だね

ホラ、やってみて
いい機会だよ
...提督も喜ぶさ

そんなわけ
ないわよ...

口でするのは
知識位は
あるだろう？

それはっ...

変な味と
匂いがして
気持ち悪いよ...

...それなら
僕が君を
また弄り倒して
あげようか？

...それで
いいんだ

...っ！



さつきよりっ、
真ん中に熱い芯が
入ったみたいにおい
なってるよ……

あ……

あ……

あ……

そんな風に
意識させないで……

そんなの、私
知らないわよ……

ほら、瑞鳳君
どんな風に見える？



それにこの格好……
普通に入るより……
お互いが無防備で……

あ……

あ……

あ……

男の人って、
こんな風に……
なっちゃうんだ……

あ……

ほら、続けて……
お互い気持ちよく
し合おうか

瑞鳳君のココも
さつきから蜜が
ひっきりなしだね



あ……

あ……

もっど
いやらしい事
みたい……

そうそう、
その調子

あ……

あ……

あ……

僕もきつちり
シてあげるよ



こんな事に
なるなら先に
提督にシて
あげれば……

提督のも
ごんな感じ
なのかな……

良かったのかな……

おおっ……
瑞鳳君やるねえ
なかなか
筋がいい様だ



僕も負けて
られないな

とにかく、
普通に入る位なら
こつちの方がマシな
筈よね……

っ……瑞鳳君、
急にっ……!!

それに、少しでも
手玉に取られてるの
……仕返したって
出来でるだろうし





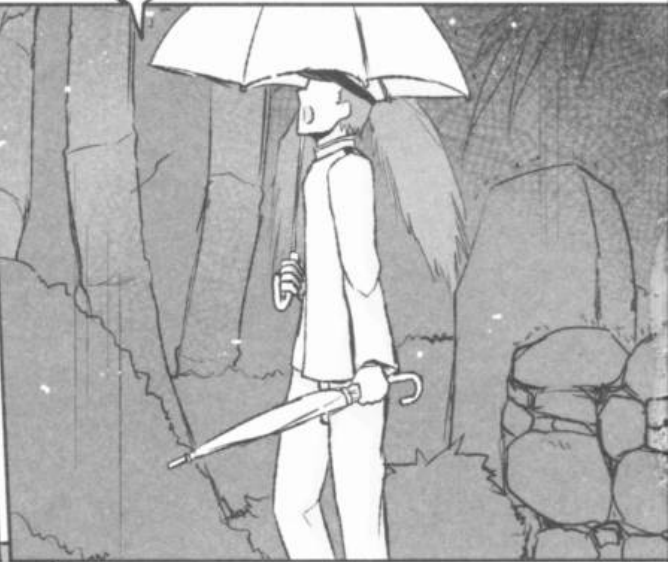
—ううん、
どうしたものかな
こりやあ
酷くなるぞ



奇遇ですな



おっと、提督さん
こんな所で



ま、そういう事
でしょうな

行き違いか……
ご安心下さい、
先程こちらも
雨脚が強くなる
前に帰る様
お送りしましたから



といつても、瑞鳳さん
をお迎えに来たんでしようが

あ、はい
まあ……



……この道を
知っていると
流石だなあ



この辺は現地の人は
近寄らないからさ

大丈夫、基本的には
人は来ないよ

さ、それじゃ
行こうか瑞鳳……



瑞鳳は僕より
びっくりにしたかも
だけど

雨こんなに
熱いつてるのに……

ああいう事は
稀だから
僕も流石に
驚いたよ

熱いよお……

ナタ……

ナタ……

ハッハッハッ

は

ハッハッハッ

カキ

カキ

カキ

カキ

カキ





どうやら
神殿の様なもの
あったそうだよ

瑞鳳君、
いい顔だね
とても綺麗だ

瑞鳳君、
いい顔だね
とても綺麗だ

こんなう……

さらにその後
は潜伏しやす
さで軍事的拠
点に利用され
たりもした
そうだし

知ってるかな
この辺りには
過去の遺跡が
あった

よし、
この辺で
いいかな



つれないなあ……



勿論掘れば死体も出る
地元の人はとても
複雑だろうね

あつ……雨の
中なのに……
熱が伝わってくる

また……
犯されちゃうんだ

瑞鳳君は
どう思う？

そんなの……
知らないっ

君の先輩達が
ここで戦ってたかも
しれない場所

セックスに
耽ってるんだから

申し訳ないとか
そういうのは
無いのかな

ハッハッ

ハッハッ

ハッハッ

ハッハッ

ハッハッ

いきなり……
激しいっ!

ハッハッ

ハッハッ

だから私は……
関係なっ……

ハッハッ

あつ……これっ……
冷たいのとっ……
熱いのがハッキリして……

ハッハッ

いつもより余計に、
入ってるのが
解るっ……

ハッハッ

ハッハッ

……それじゃ
こっちはどうかな

ハッハッ



アッ

それなのに君は
外で腰を振ってる
わけだ……

あなたの……
せいでしょっ!



君の提督、
こんな道を使う程だ
急いでたんだろっね

自分も酷く
熱くなってるのが
解るっ……

君に早く
会いたかった筈だ



そんな事したら
どうなるんだい
瑞鳳君

変な感じっ……



大体、提督に
助けを求めたって
良かったんだよ

掻き出される度に
少し冷たくてっ……

っ……!
そんな事したらっ

提督を絶対に信用してるならそうすべきだけど

……それができなかった

提督とまでギスギスする事はないんだよ?

アナタが言える事じゃないわよっ……!

瑞鳳君にはどうやら事情がありそうだねえ

カチカチ

カチカチカチカチ

ハハッ……それもそうか

けど、この宙ぶらりで危ない状況を瑞鳳君はどこか愉しんでるね

カチカチ

カチカチ

カチカチ



まあ、だからこそ
君は素質が
あるんだけど

なっ...
何でそうなっ...



そんな...
楽しんでないっ...
考えてないっ...

この雨だ、
もっと思いい切り
叫んだって
大丈夫だよ？

私違っ...
...



これっ！
いつもと
全然違うっ

思ったより早く
射精して
しまったね

本当に
へんになり
だつた……

まあ
丁度いいか



そんなに
見ないでよお……

続けたのは
山々だけ
提督に
手前ね……



ほら……



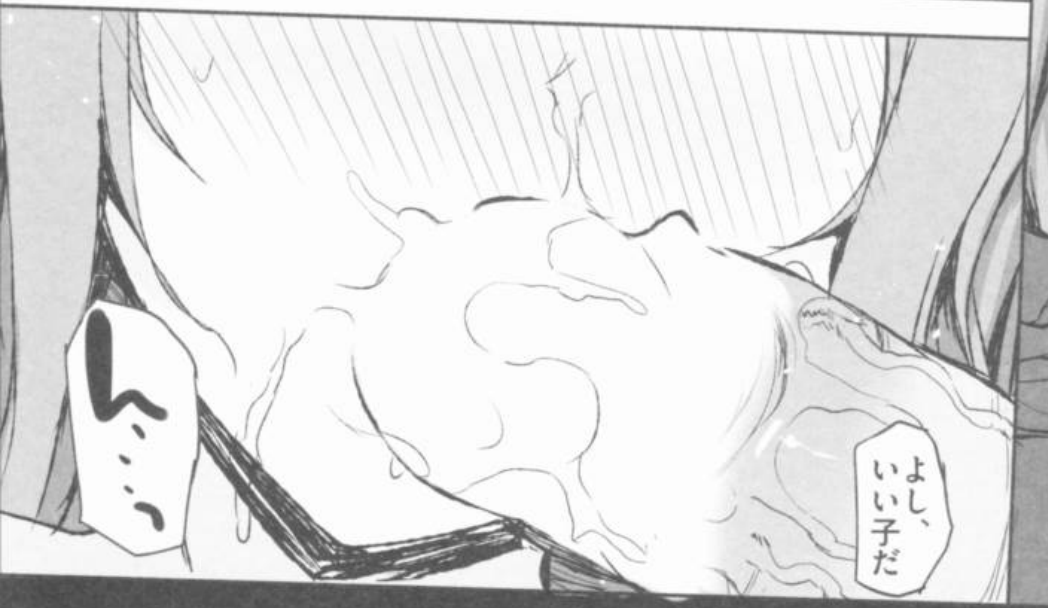
それじゃ、瑞鳳君
帰る前に
おさらいだ



あ

あ

あ



よし、
いい子だ

……

でも、まだ……
私は大丈夫だから……



……提督、昨日は
ごめんね?

あ……



……ん?

カ
キ
カ



こんな朝から
誰かな?

カ
キ
カ



あ……



瑞鳳、気にする事
じゃないさ

誰だってたまには
サボりたくなる

お
お
お

むしろサボって
料理な習いに行くって
どれだけマジメなんだよ

カ
キ
カ





うん……
ありがと、
提督

……
……
……



昨日の雨も
かなりの物
だったしな

今日も大事を
取って休んでいぞ



あつ……!!
ゴメンなさい
ポーっと
しちゃった

瑞鳳?

うーむ、
風邪っぽいのか?



まあ、
そうだけどね

しかし、僕の話
を素直に聞かぬ



瑞鳳君、今日も
来れたんだね



今日もあの日と
同じで、龍驤が……



だって、来いって
言ったのあなたじゃ……



何よそれ...

私も...



まあいいさ
丁度良かった
龍驥君が
見たかった
そうだから

でも前と
違っのば...



君の事を
気にしてたからね

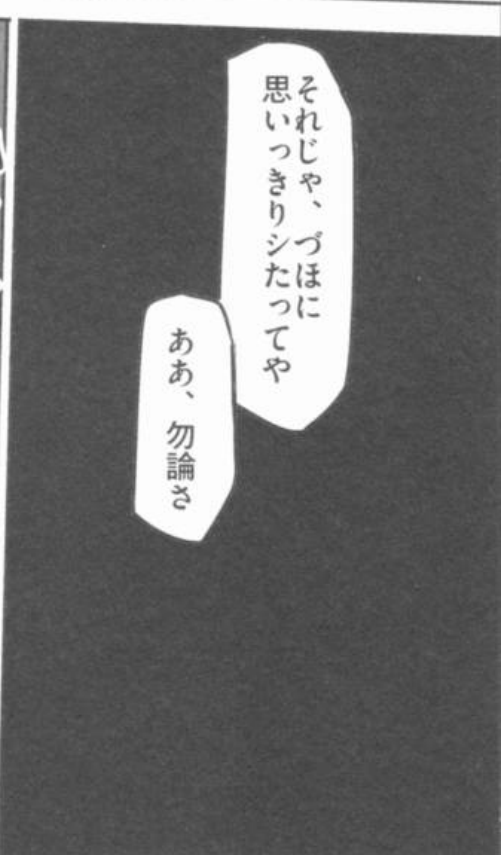
はっ



りゅ、龍驥...
こんな格好っ

ええやろ、
男から見たら
最高の光景や

そんなっ、
私喜ばせる
つもりなんて...



それじゃ、づほに
思いつきりシたってや

ああ、勿論さ

驚いた、ホンマに
まだ……凄いなあ
づぼは……

龍驤
何なの？

いや……
何でもないわ

ほら、はよ
入れたってや……

いいね、
瑞鳳君？

今度は逆に私が
龍驤の目の前で
犯されるんだ……





やだっ...
いつもより
意識しちゃう

今日は...
ゆっくり入って



あはっ...
凄いなあ...

あのづほも
こんな顔に
なるんやなって

すぶすぶって
根元まで、
押し込まれるっ...

龍驤っ...
見ないでお



そりや出来ない
相談やで...
一生モンや...

あっ...
やだあ...



こんな瑞鳳の
とろっとしたメスに
なりかけの顔...

目離せへん...
次の瞬間
コロっといつてまう
かもしれんしな...

そんなっ...



完璧に身体は仕込まれとる

もう、こりやギリギリで踏ん張ってるだけやな

違っっ私…

そんな事…ないからあつ

ああ…ホンマ、可愛いなあ



ほら…抵抗しひんのかい？

だってこんな女の子同士でっ…

いきなりキスするなんて…



龍驤みたいになんておかしなことをしないで…



ちやんと逆らつて…



おっと、瑞鳳君二人だけで盛り上がるのは頂けないなあ



瑞鳳君は
本気で感じる
と
こういう声に
なるんだよね

声……
出ちやうやあ……



僕の事も
忘れないで
欲しいね

うわっ、
凄い声

奥に思いつきり
突き刺さって

やだっ
急に激しく……



誰に惚れてても
ぐずぐずにしてまう

ホンマひどい男
やなあ……



やだっ……
見ないでっ……

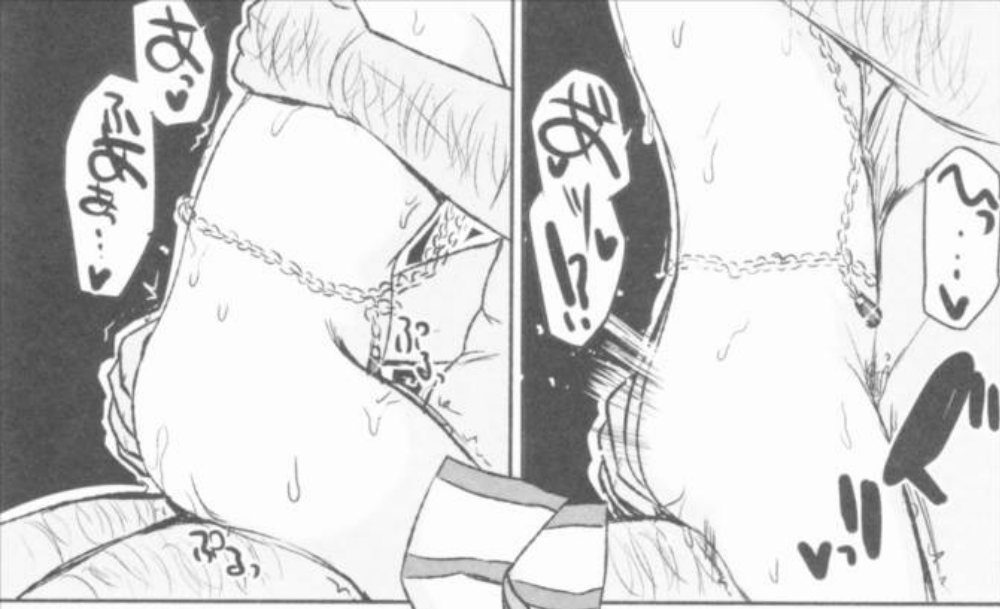
瑞鳳君、特に
今日は
興奮してるね

ただ、今日は
それだけじゃ
なさそうだ……

もつと龍驤君に
見てもらおうか









きつと、提督も
気持ち良さそう
だったんだろ



これっ
やだあつ……

瑞鳳君、解るよ
不安なんだろう？



でも本人に
確かめたくない
怖いからだ……

本当は提督から
鳳翔に手を出したんじや
ないかって

あ……やたっ
急に優しく……



やっ……
何これっ……？



変な気持ちに……

ちやんと僕は
解ってるよ



何これっ
全然動いてないのにつ

わ、私は
そんなあ…

身体がすつとっ…



ちよつと、
やさしくされた
だけなのにつ…

あ…幸せな感じが
もつとっ…
欲しくてっ…

意地を張らなくてもいい、
不安な時はもつと
正直にならなきゃ…



ほら、一度
動いて…

や、やだっ…
もっ…

こんな甘やかす
言葉だけなのに…

それに合わせて
射精するからね？

これだけで…
なんてっ…

この男が
好きみたいになっ…

あ、あれ？
これっ出てくるの……

ほら、瑞鳳君
僕も、ちゃんと
愛してるよ

ゆっくり漏れる
みだら……

んんん……

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

心も身体も
弱った女の子を
両方、甘やかして
追い込んで

なんたつ
なれに……

今までは
一番……

こりやもう、
づほも
ダメやろな……

んんん

気持ひ……



可愛いよ、瑞鳳……

……それだけじゃなくて

……

もう、全然逆じゃない……

あ、

……なんでも嬉しいのよ……

あ、



甘い言葉も……本気で言われてる風にしか思えない……

それがずっと続いてる……

……知らない

ああ……こりやもう、ハマっちゃったなあ……気分はどうや？

……ごんなのごうしたらいいの……

またそれかあ……まあ顔見ればハッキリしとるしええわ

……ホントに知らないから

……

……

……



ほらっ、もっと動いて…瑞鳳

ちよ、ちよっとお…

こんな気分初めててっ…提督…私っ…

お願いだから呼び捨てしないでっ…

何だい？

あ

あ

あ



もう…自分から動いても全然イヤじゃなくなってるっ…

むしろっ…凄く嬉しんで

いいじゃないか…瑞鳳

あ



…だ、だからやめえっ…

何を言われても心地よくで…

あ

あ

あ

あ

あ



でも……
本当に怖いのは

そんな事……
ないから……

まったく
嘘つきな
子だな

とにかく、
アナタが呼ぶのは
絶対ダメなんだから
……ね？

僕だって
君にとって
特別になつた
筈だろ？

ま



解つた……
愛してるよ
瑞鳳……

ん……

あ……

あ……

あ……



だから……

それすら
イヤじゃないって
思えちゃう所……

あ……

あ……

あ……

あ……



今日は朝まで
龍驤と交互に

ぐんぐん

ぽん

たっぷり、
愛してあげるからね



提督……
もう、私……
幸せすぎて……

壊れちゃうかも……

グッ

グッ

グッ



グッ

グッ

グッ

INST
ADULT ONLY

TITLE : HERE TO FALL
CIRCLE : INST
AUTHOR : *Interstellar*
DATE : 16/09/15
PRINT : Kanazawa printing Co.,Ltd.
WEB : <http://instovdr.sakura.ne.jp/>
MAIL : instovdr@hotmail.com